

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第3区分

【発行日】平成28年3月24日(2016.3.24)

【公開番号】特開2015-30806(P2015-30806A)

【公開日】平成27年2月16日(2015.2.16)

【年通号数】公開・登録公報2015-010

【出願番号】特願2013-161851(P2013-161851)

【国際特許分類】

C 08 G 61/02 (2006.01)

H 01 L 51/42 (2006.01)

C 07 C 49/753 (2006.01)

【F I】

C 08 G 61/02

H 01 L 31/04 D

C 07 C 49/753 C

【手続補正書】

【提出日】平成28年2月8日(2016.2.8)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0094

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0094】

上記のようにして得られたポリフェニレンを、例えば、反応式(8)で示すように、塩化鉄(FeCl₃)等のルイス酸触媒を用いて反応させる。その結果、アルコキシ基及びアルキル基が導入されたナノグラフェンポリマーが得られる。具体的には、このナノグラフェンポリマーには、上記の通り構造異性体が含まれるため、一般式(2)、(3)中のR1、R3、R4、R6にOC₁₀H₂₁が導入され、R7及びR8にC₁₂H₂₅が導入され、R₉及びR10にCH₃が導入されたナノグラフェンポリマーを得ることができる。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0136

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0136】

このBHQ太陽電池セルについて発電性能を測定した結果を図8に示す。なお、発電性能は、疑似太陽光として、エアマスフィルタを装着したソーラーシミュレータの光AM1.5G(100mW/cm²)をBHQ太陽電池セルに照射して行った。すなわち、BHQ太陽電池セルに対して、ソースメータユニット(Keythley 2400)を用いて電圧を印加しつつ、上記の光照射時に流れる電流の測定を行った。そして、この測定結果から、短絡電流密度I_{sc}(mA/cm²)、開放電圧V_{oc}(V)、曲線因子FF、光電変換効率(%)を求めた。